

経営協議会学外委員からのご意見を本学の運営に活用した主な取組事例（第3期中期目標期間以降）

経営協議会学外委員からのご意見	取組事例	備考
<p>農工大が将来的に学長ビジョンを実現するためには、自律的な経営基盤を強化していく必要があり、そのための適切なガバナンス体制としては大学運営における経営と教学の責任と権限を明確にしていくことと考える。</p>	<p>次年度からの大学運営の体制については、経営を担当する理事と教学を担当する副学長に仕分けし、それぞれの業務、権限及び責任を明確にした上で大学運営を行う体制を構築することとした。</p>	<p>令和3年度第1回（懇談会） （令和3年5月18日開催）</p>
<p>第4期中期目標・中期計画で最も大切なことは、学長がどういう大学を目指すのかということである。目指す大学像の実現に向けては、それを学内構成員が十分に理解し、浸透させることが重要になると考える。</p>	<p>第4期中期目標・中期計画の策定の基盤となる学長ビジョンに対する教職員の理解と浸透度を高めることが学長ビジョンの実現には不可欠となるため、学長と事務職員が懇談する機会を十数回開催するとともに、将来的には学長と教育職員が懇談する機会も設けることとした。</p>	<p>令和3年度第1回（懇談会） （令和3年5月18日開催）</p>